
Journal of Flux Growth 投稿規定

平成 18 年 12 月 1 日制定

Journal of Flux Growth は、日本フラックス成長研究会が発行する機関誌である。フラックス成長や関連する科学についての原著論文、総説、解説、テクニカルレポート、ノートおよび研究会として必要な記事などを掲載する。言語は、和文または英文とする。本誌は、年 2 回発行する。うち一冊には、日本フラックス成長研究発表会の要旨集を含むものとする。

1. 投稿資格

投稿原稿の著者(連名の場合は一人以上)は、日本フラックス成長研究会の名誉会員、正会員、学生会員、賛助会員(賛助会員として登録されている組織に勤務する者を含む)とする。

2. 投稿原稿の種類と体裁

2.1 通常号には、原著論文、総説、解説、テクニカルレポート、ノート、その他を掲載する。

2.2 各記事の種類は、概ね以下の内容に沿ったものとする。

(a) 原著論文：オリジナルな内容をもつ論文で、未発表あるいは発表予定のないもの。

(b) 総説：著者自身の研究を中心に、その分野全般にわたる最近の進歩とその背景を総合的にまとめたもの。広範な文献が引用されていることが望ましい。

(c) 解説：特定の主題についての記事。基本的な文献の引用が望ましい。

(d) テクニカルレポート：技術を報告するもの。

(e) ノート：原著論文よりも短い原著論文。断片的であっても、有益なデータや知見を含むもの。

(f) その他の記事：巻頭言、企業・製品紹介、研究室紹介、会員の声、活動報告などである。

3. 原稿の作成と投稿

3.1 原稿の作成は、「Journal of Flux Growth 投稿要項」に従うものとする。

3.2 投稿原稿(本文テキストおよび図表)は、電子メールで日本フラックス成長研究会 Journal of Flux Growth 編集委員長(jfluxgrowth@shinshu-u.ac.jp)宛に送信する。

4. 投稿原稿の取り扱い

4.1 原稿は、編集委員会委員長宛に送付し、日本フラックス成長研究会事務局で受信した日をもって受理日とする。

4.2 厳正な審査を行う(原則として 2 名以上のレフェリー)。投稿原稿の掲載の採否は、編集委員会が審議決定する。

4.3 編集委員会は、投稿原稿を審査の結果、投稿者の希望する報文種類と異なる種類で採択することや分類の変更を求めることがある。また、投稿者に原稿の訂正を求めたり、文意を変えない程度の文面の訂正を行うことがある。

4.4 企業・製品紹介記事は、商業道徳に留意してあり、編集委員会の承認が得られることを前提とする。

4.5 掲載料は無料である。別刷りは、100 部以上を購入することとする。

5. 著作権

Journal of Flux Growth に掲載された記事の著作権は、日本フラックス成長研究会に帰属する。

投稿要項(暫定版)は、日本フラックス成長研究会ホームページ(<http://www.kankyo.shinshu-u.ac.jp/~oishilab/>)に掲載する。投稿原稿執筆者は、原稿のテンプレート、データベース抄録用紙を必要に応じホームページからダウンロードして使用する。